

2020年7月31日

各位



「近畿中部広域復興支援ファンド」設立について

この度は、新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けておられる皆さま方に、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社十六銀行（頭取 村瀬幸雄、以下「当行」といいます。）は、本日、新型コロナウイルス感染症等の影響により経営環境が悪化した事業者の皆さまの復興および事業再生支援等を目的として、株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社、株式会社AGSコンサルティングおよび近畿中部地区の地域金融機関等と共同で「近畿中部広域復興支援投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」といいます。）を設立しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、新型コロナウイルス感染症等の影響により経営環境が悪化した事業者の皆さまの復興および事業再生等を早期に実現するため、岐阜県、愛知県、三重県、富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県を対象として、同府県に本店または主要事業拠点を有する事業者の皆さまおよび同 12 府県の地域経済の再活性化に資する事業を行う事業者等の皆さまに対し、過剰債務の解消、必要資金の提供および人的支援を行うことを主たる目的としており、当行は岐阜県に本店を置く金融機関では唯一の参画となり、地域金融機関としては最大額となる 2 億円を出資します。

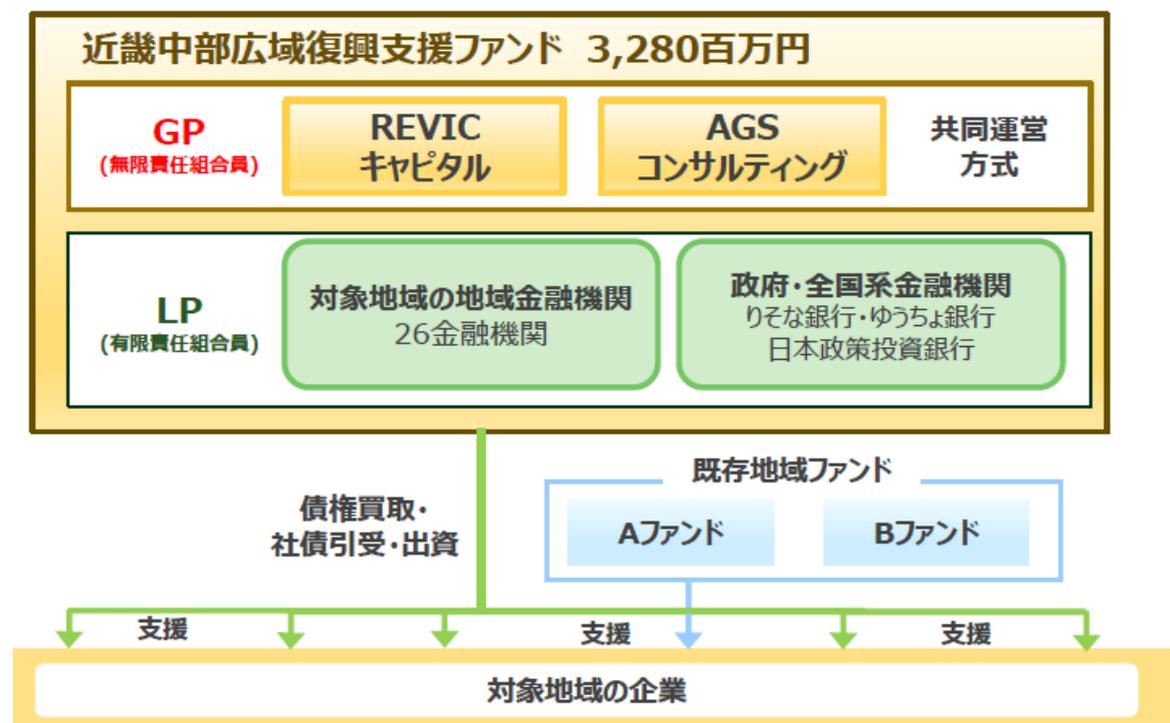
当行は、今後とも、通常の融資に加えまして、本ファンドや先般設立しました「十六ともに未来ファンド」の活用、同じく先般リリースしました「じゅうろく資本性ローン」などにより、事業者の皆さまと持続可能な地域社会づくりや地域貢献、地方創生に資する活動に積極的に取り組んでまいります。

○本ファンドの概要（2020年7月31日現在）

名 称	近畿中部広域復興支援投資事業有限責任組合
設立時ファンド金額	3,280百万円
組 合 員 構 成	株式会社北陸銀行 株式会社富山銀行 株式会社富山第一銀行 株式会社福井銀行 株式会社福邦銀行 株式会社十六銀行 株式会社愛知銀行 株式会社名古屋銀行 株式会社中京銀行 株式会社三重銀行 株式会社第三銀行 株式会社滋賀銀行 株式会社京都銀行 株式会社関西みらい銀行 株式会社池田泉州銀行 株式会社但馬銀行 株式会社みなと銀行 株式会社南都銀行 株式会社紀陽銀行 株式会社りそな銀行 株式会社ゆうちょ銀行 株式会社日本政策投資銀行 桑名三重信用金庫 京都信用金庫 京都中央信用金庫 大阪信用金庫 大阪シティ信用金庫 大阪商工信用金庫 尼崎信用金庫 株式会社AGSコンサルティング REVICキャピタル株式会社
設 立 日	2020年（令和2年）7月31日
存 続 期 間	10年間
業 務 運 営 者	株式会社AGSコンサルティング REVICキャピタル株式会社

※本ファンドは、2020年9月末の組成完了を予定しており、被災地域の地域金融機関を中心に更なる出資を呼びかけていきます。

○本ファンドのスキーム図



以 上

【本件に関するご照会先: 経営企画部ブランド戦略室 TEL 058-266-2512】